

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1	施設名	仙台スタジアム及び七北田公園体育館
2	指定管理者	仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループ
3	指定期間	指定期間平成27年4月1日から平成32年3月31日まで
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 人（前年度比 ○○%）</p> <p>仙台スタジアム</p> <p>平成25年度 観客 344,418人（前年度比 82%），見学 2,815人（前年度比 88%）</p> <p>平成26年度 観客 333,114人（前年度比 97%），見学 2,347人（前年度比 83%）</p> <p>平成27年度 観客 352,991人（前年度比 106%），見学 2,297人（前年度比 98%）</p> <p>七北田公園体育館</p> <p>平成25年度 一般公開 17,355人（前年度比 120%），専用団体 35,298人（前年度比 94%）</p> <p>平成26年度 一般公開 19,821人（前年度比 114%），専用団体 35,235人（前年度比 99%）</p> <p>平成27年度 一般公開 17,808人（前年度比 90%），専用団体 34,050人（前年度比 97%）</p> <p>《事業》 仙台スタジアム及び七北田公園体育館の通年管理</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p>( )は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者に支払った費用144,733千円 (132,186千円)</li> <li>その他市が負担した費用 千円 ( 千円)</li> </ul> <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>使用料収入 41,291千円 (42,007千円)</li> <li>その他収入 27,000千円 (27,000千円)</li> </ul>
6	利用者の声	<p>アンケート及び利用者会議等の方法により利用者の声を把握している。</p> <p>1. アンケートの実施状況と結果</p> <p>1) 仙台スタジアム</p> <p>①方法：事務室カウンターにアンケート用紙と回収BOXを配置</p> <p>②回答数：157件</p> <p>③回答内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>説明も親切で本物に触れることができ良かったです。</li> <li>展示品が大変おもしろかったです。</li> <li>よく清掃されている。</li> <li>子供達にクイズや興味のわくような説明の進め方でとても良かった。</li> </ul> <p>2) 七北田公園体育館</p> <p>①方法：館内テーブル2カ所にアンケート用紙を配置</p> <p>②回答数：40件</p> <p>③回答内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土日に一般開放している体育館がないので、有難い。</li> <li>トイレを和式から様式に変えてほしい。</li> </ul> <p>2. 利用者会議等</p> <p>1) 仙台スタジアム</p> <p>①利用者調整懇談会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンコースの照明が暗いので明るくしてほしい</li> </ul> <p>②結果の公表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションボードを設け、利用者からの意見・要望等と回答等掲示している。</li> </ul> <p>2) 七北田公園体育館</p> <p>①各種団体と事前協議(利用方法の説明と諸注意)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>専用利用団体代表者から利用者数並びに用具等の不都合状態を聴取している。</li> </ul> <p>②結果の公表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションボードを設置し、意見・要望などの回答や利用者同士の交流に利用している。</li> </ul>

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

	評価分野	所見	評価
I	総則	施設の目的を十分に理解し、運営に十分反映させている。	S
II	施設の運営管理体制	施設運営において人員配置などに優れており、研修等を実施し、事故防止や個人情報保護の体制構築を行っている。	S
III	施設・設備の維持管理	内外の施設等について、管理が特に優れている。	S
IV	サービスの質の向上	サービスの向上について、職員のスキルアップ等の取り組みが適正に行われている。	S
V	施設固有の基準	公園の適正管理と市民協働について、十分な取り組みを行っている。	S

### 三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点評価		—

### 四 評価総括

《指定管理者仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループ》による自己評価
<p>スタジアム、体育館共に総合的に勘案して目標を達成できたものと評価している。</p> <p>■仙台スタジアム 管理運営については、効率化及び経費節減を図るとともに、仙台市民をはじめ観客の皆さんに安全・安心でハイレベルなスポーツ観戦が出来る場の提供ができたものと認識している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベガルタ仙台のホームグラウンドとしての試合をはじめ、ラグビー、アメリカンフットボールの試合が行われ、芝生の管理に特に意を用い、夏の暑さ対策として厳冬期の寒さや雪害対策を行い、年間を通して良好な芝生を提供することができ、試合運営者から引き続き高い評価を得ている。</li> <li>・自主事業として、見学者等の満足度を高め、魅力あるスタジアムとするため、展示室を設置し、運営している他、「ピッチで遊んでみよう」や「夜のスタジアム見学」を企画して、普段入れない芝生で親子のシュートや裏方の芝生を体験するなど、参加者からは大好評であった。</li> <li>・施設見学は、県内をはじめ東北一円から団体で訪れる方も多く、職場体験は仙台市内を中心に14校67名を受け入れた。</li> <li>・FMいずみの「七北田公園だより」も通算76回を教え、またブログでもホットな話題を提供し続けており、最新のスポーツイベント等の情報発信を実施している。</li> </ul> <p>■共通地域事業 ・地域貢献事業として、泉中央地区美化清掃活動や河川愛護活動に仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループとして継続して参加し、市民・行政との連携や協働を通じて施設利用の向上を図っている。</p> <p>■七北田公園体育館 主事業として毎月2回プレイルームを開催し、未就学児とその保護者を対象に体育館を開放することで、自由に伸び伸びと遊んでもらうと同時に、保護者同士が交流する機会を提供し好評を得た。また、毎月ベビーマッサージ教室を開催し、赤ちゃんとの効果的なスキンシップの取り方を学ぶ等延べ138組の乳児とその保護者の参加を得た。人気の高い親子バドミントン教室も年2回実施し、バドミントンの基礎知識の習得と体力の向上を目指し、夏と春に親子を対象とした教室を開催し、親子の絆を深め、良い思い出を作る機会となった。65歳以上のシニア向け卓球教室は年1回実施し、運動不足の解消と基礎体力の増進を目的に多くの参加を得て好評を得た。ノルディックウォーキング教室は年3回実施し、ウォーキングの特長、効果についての講話から実際にポールを利用して七北田公園内を歩いた。中学生を対象にしたヨガ教室では、自宅でも簡単に出来るポーズから、応用して健康維持に効果的なポーズ等を実施した。自主事業では、幼児から高齢者まで幅広い方々を対象としたことで、利用促進が図られるとともに、いずれの事業についても参加者から好評を得ており、スタッフ一人ひとりが利用者の立場に立った「おもてなしの心」を大切にし、多くの利用者に親しまれている施設となっているものと感じられる。今後も市民のニーズや声に耳を傾け、市民の健康増進に役立つとともに公園利用者の便宜も更に図っていく。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>指定管理9年目であり、前年に引き続き施設全体に目が行き届いた充実した管理を行った。</p> <p>施設の補修や修繕においては建設局公園課と連絡を密に行い、迅速な対応している。</p> <p>施設利用者からの評価も高く、アンケート調査等により利用者の要望を把握し、現場でのサービス向上にも取り組み、両施設とも、適切な管理・運営がなされている。</p> <p>またスタジアムの芝生については、天候の変化や過密日程による芝生の生育にとって厳しい状況に対応した管理を行い、常にハイレベルな競技に対応できるよう努めていることも評価できる。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園課